

「東京電力廃炉資料館」の概要

■ 設置の趣旨

当社は、発電所周辺地域をはじめとした福島県の皆さま、そして国内外の多くの皆さまが、福島原子力事故の事実と廃炉事業の現状等をご確認いただける場として、「東京電力廃炉資料館」を当社施設である「旧エネルギー館（福島県双葉郡富岡町）」に設置いたします。

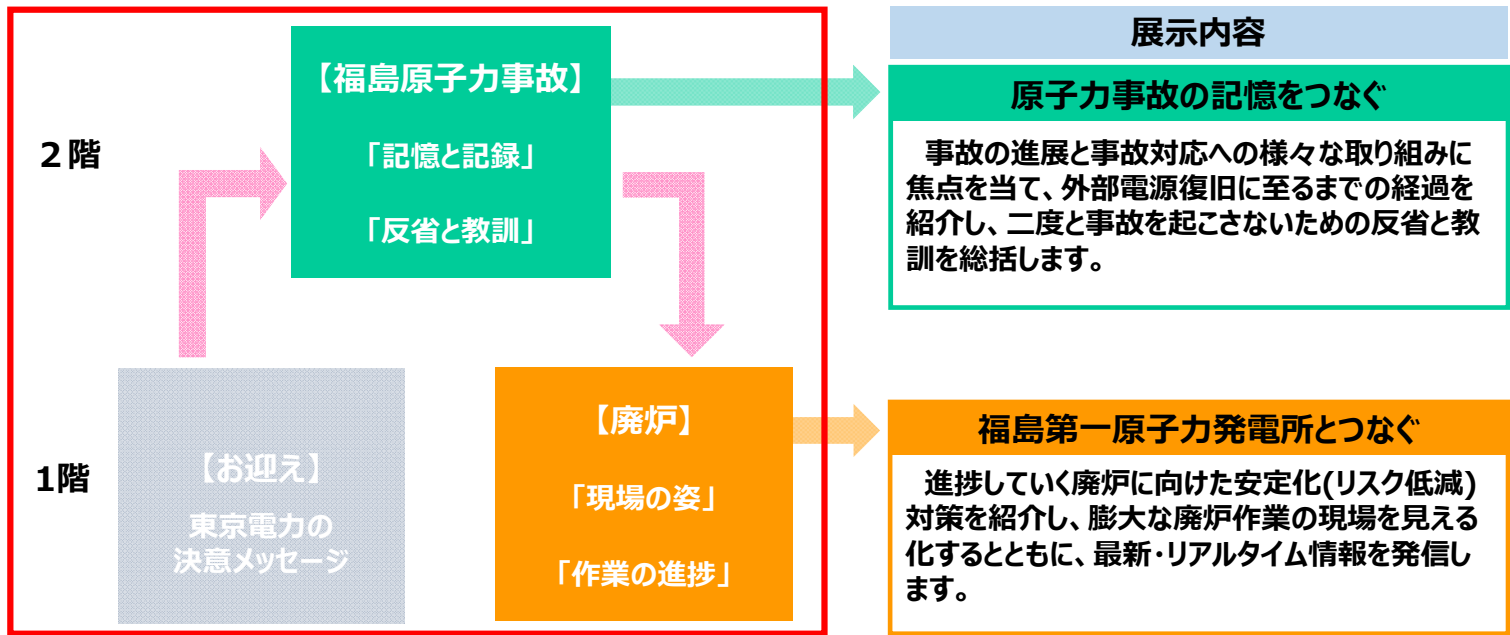
■ 「東京電力廃炉資料館」の概要

- 名 称 : 東京電力廃炉資料館
- 所在地 : 福島県双葉郡富岡町大字小浜字中央378番地（旧エネルギー館）
- 開館予定 : 2018年11月末
- 運 営 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島復興本社
- 建物概要 : 【階層】2階建 【展示面積】約 1,900㎡
- 開館情報 : 【開館時間】9:30～16:30 【休館日】毎月第3日曜日
(予 定) : 【入館料】無料（駐車場無料）

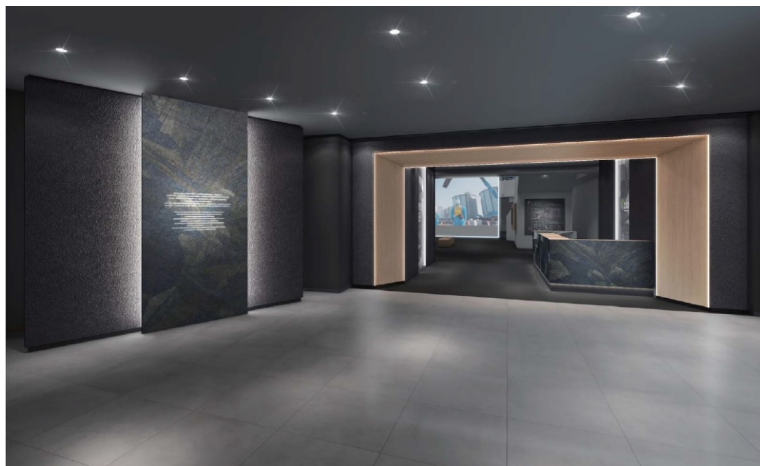


- ・ 福島第一原子力発電所視察者の他、地域の皆さまや一般の方々など幅広い層の皆さまにご来館いただきたいと考えております。
- ・ 2020年に福島県が双葉町へ開設予定のアーカイブ拠点施設をはじめとする関係施設や周辺地域等との連携を図ってまいります。

■ 展示構成イメージ・コンセプト



■ 館内イメージ



「エントランス」



「福島原子力事故」の記憶、反省と教訓の展示



「廃炉」に向けた安定化対策の展示



「放射線情報」と「地域紹介」のコミュニケーションスペース
(エントランス脇に設置予定)